



JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION

IPBESシンポジウム

# 自然共生社会の実現に向けた社会変革

～IPBES地球規模評価を踏まえて  
次期生物多様性世界目標を考える～

一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会 代表理事  
山口真奈美

# 様々な認証ラベル



JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION



## MSC (海洋管理協議会) Marine Stewardship Council

持続可能で、環境に配慮した漁業で獲られた水産物の証、MSC「海のエコラベル」。



## GOTS (オーガニックテキスタイル世界基準) Global Organic Textile Standard

オーガニックの繊維製品の認証マーク。有機栽培(飼育)の原料から環境と社会に配慮し加工されたことを示す。



## ASC (水産養殖管理協議会) Aquaculture Stewardship Council

環境と生産者や地域住民に配慮して養殖された水産物であることを証明する。



## OCS ※ Organic Content Standard

原料から最終製品までの履歴を追跡し、その商品がオーガニック繊維製品であることを証明する。



## FSC® (森林管理協議会) ※ Forest Stewardship Council®

森の環境、地域の人々に配慮し、将来も豊かな森を維持できるよう管理された森の木材等が責任をもって調達されていることを示す。



## 有機JAS Organic JAS Logo

JAS法で定められた有機生産基準で生産、加工された食品。自然循環機能を活用した方法で生産されていることを示す。



## レインフォレスト・アライアンス認証マーク Rainforest Alliance Certified™ seal

産地の環境や人々の生活向上のため、持続可能な農業の基準を満たした農園で生産された作物が使用されていることを証明する。



## RSPO(持続可能なパーム油のための円卓会議) Roundtable on Sustainable Palm Oil

パーム油の生産が熱帯雨林や生物の多様性、人々の生活に悪影響を及ぼさないように持続可能な原料を使用、又はその生産に貢献した製品であることを示す。



## 国際フェアトレード認証ラベル FAIRTRADE Mark

開発途上国の生産者への適正価格の保証や人権・環境に配慮した一定の基準が守られていることを示す。

等々数多く存在

2019年6月現在

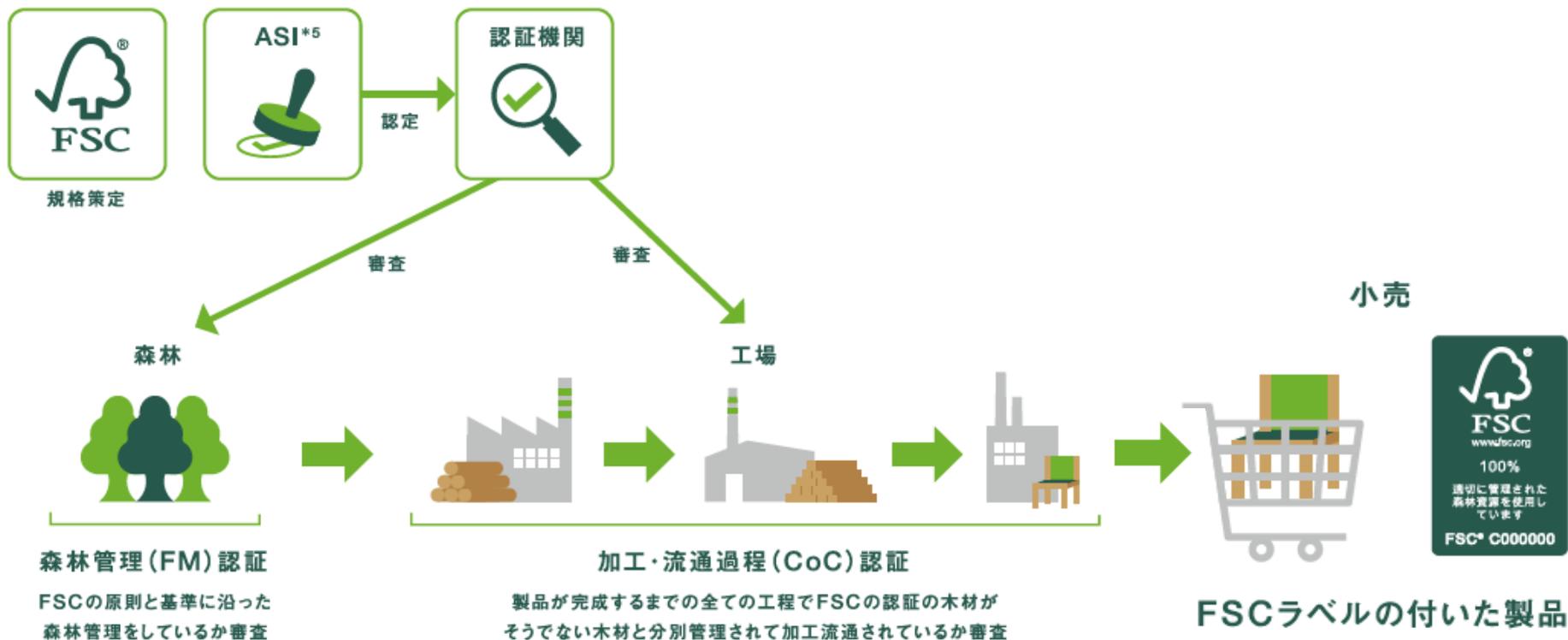
FSC® N002765

# FSC認証の仕組み



JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION

## FSC認証の製品が消費者の手に届くまで



FSC® N002765

# 認証製品事例



JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION



FSC® N002765

# 生物多様性・認証ラベル・各基準の関係性



JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION



Forest Stewardship Council®  
(FSC®)



Roundtable on Sustainable Palm Oil  
(RSPO)

## <経済>

R：長期的な経済・財政面における実行可能性へのコミットメント

F：森林のもたらす便益  
環境価値とその価値への影響

RA：農園の生産性を上げる

M：資源の持続可能性

経済

## <環境>

R：環境に対する責任と資源及び生物多様性の保全

F：環境

RA：生物多様性の保全

M：生態系に与える影響

環境

## <社会>

R：農園、工場の従業員及び、影響を受ける地域住民への責任ある配慮

F：労働者の権利、地域社会との関係

RA：農園、労働者とその家族の福祉を改善

M：管理システム

社会



人間の営みと  
生態系の調和

自然と経済・人間社会とのバランス



ガバナンス・管理システム

FSC® N002765



買 い 物 は  
未 来 へ の  
投 票 で す

日々の中で何気なく買っているものを  
サステナブル・ラベルで選ぶ。

サステナブル・ラベルとは、持続可能な原材料  
調達や環境・社会的配慮につながる、さまざま  
な国際認証ラベルをより多くの方に知って  
いただくために、当協会が命名した総称です。

一般社団法人 日本サステナブル・ラベル協会  
(JSL) は、サステナブル・ラベルを普及させ  
ることで、倫理的な生産・流通・消費を促進し、  
持続可能な社会の実現に貢献することを目的  
としています。

何を基準に選んでいますか？



調達・生産方法などが  
見えないモノたち

環境破壊・労働環境悪化

持続不可能な社会



どのようにつくられたのが  
ストーリーのあるモノたち

環境保全・労働環境改善

持続可能な社会

あなたは、どちらの未来を選びますか？



**JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION**



**JAPAN  
SUSTAINABLE LABELS  
ASSOCIATION**